

1998. 8. 10

滑走路から離陸した、

せんだい・みやぎNPOセンター。

梅雨も明けないうちに、秋の気配がするような風が吹いたりしています。暑さ嫌いのわたくしもやっぱり、夏の定番、ギンギラの太陽、入道雲、夕立というのがないと、なんだかモノ足りません。もっとも、仕事の方は増える一方で、冷や汗はたくさんかいています。

新年度を迎えてからの数ヶ月のあいだに、6つの専門部会がそれぞれに活発に動き始めました。そのため、事務局の仕事も増えて、いろいろ混乱もおきております。これも、当センターが活発化してきた兆しなんだと喜んでおります。これらの専門部会は、会員の中から自薦・他薦で選ばれた企画委員のみなさんで運営されていますが、まだまだ人員不足です。企画委員として参加されたい方は、理事または事務局までご連絡ください。

事務局の仕事は、会員のデータ管理や、様々な催しの準備や運営、会員はもちろん会員以外の人や団体、行政、マスコミなどからの問い合わせやヒアリングへの対応、情報の受信・発信（みんなの編集など）。その他、この秋からは仙台市からの仕事で、「仙台市・市民活動ハンドブック」の編集・制作も始めます。（これは、今年度の当センターの大事な収入源のひとつです）その間に、ちらしや資料の印刷、宛名シール貼り、封筒詰めといった、ベーシックな作業もあるわけで、3.5人の作業量としてはかなりのことを精一杯やっています。

そこで、会員の皆さんにお手伝いいただける仕事をピックアップして、助っ人クラブなるモノのご提案を検討中です。「単純作業なら任せて」、「テープおこしぐらいできるよ」、「みんなの編集ぐらいならマックでできるよ」、など、ボランティアスタッフとして助っ人クラブにご参加いただける方を大募集いたします。一度、どんな事務所なのか見てみたい、事務局の仕事を覗いてみたいという方は、この機会にぜひご参加ください。

お盆が開けると、「仙台市・市民活動ハンドブック」のアンケート発送や、10月30日から11月1日にかけて行う「市民活動フォーラム '98」の準備など、会員の皆様にご協力いただくことが目白押しです。また、様々な部会の企画・催しも毎月のように展開される予定です。これらの企画を皆さんの活動に充分活用していただきながら、皆さんと一緒に「せんだい・みやぎNPOセンター」風のNPOの支援に取り組んでいきたいと思っております。

せんだい・みやぎNPOセンター事務局長 紅邑晶子

今回の内容

1. 各部会レポート……情報サポート・企業フィランスロピー・企画研修・NPO法制度
・センターサロン
2. 事業報告……「これからも、目が離せないハンガリーのNPO」報告者：遠藤哲哉さん
3. 事務局活動報告 ○インターネットでつながるNPO情報
4. 今後の催しの案内 ○みんな歳時記

1. 各部会レポート

7月に入り活動がさらに活発になりました。現在の部会の様子やこれからの予定など、それぞれメンバーの方からご紹介いただきます。

■情報サポート部会：八木 充 幸 部会長

情報サポート部会は、県内7エリアを対象に、各地域における活動情報の把握と活動支援、情報提供や交流を通じてのNPO化への推進、県内NPOのネットワーク化等をめざしています。6月より活動を開始し、次のような施策を進めています。

- * NPOセンターなるほどキャラバンの開催 . . . 県の巡回ヒアリングフォーラムと平行して、NPOの理解の推進、情報ターミナルの形成推進、NPOセンターのPRを目的に開催します。7月25日(土)午後、高清水町公民館において第1回目を開催。56人が参加し、NPOについての講演、分科会での意見交換を通じて、NPO理解と活動の活性化を進めました。今後石巻市、豊里町、角田市等において継続的に開催する予定です。
- * 地域企画委員の整備 . . . センターの活動や なるほどキャラバンを通じて、情報ターミナルの形成を推進することとしています。
- * NPOの情報交流 . . . インターネットのホームページ作成について準備を進めている所です。定期情報誌の発行については、まだ検討中です。

■企業フィランスロピー部会：江尻 行 男 部会長

当部会は2月に企業フィランスロピーの意義、課題などを話し合ったセミナーの後、企業の市民活動担当者をゲストスピーカーとしてお招きして、フィランスロピーの実際を勉強する会(CCFサロン)を月1回のペースで午後6時30分より約2時間ひらいています。7月までのテーマとゲストは次のとおりです。各々のお話の内容は事務局にありますのでお問い合わせください。現在、次の段階として企業同士のこの種の「会」がもてないものかを検討模索中です。

CCFサロン テーマ&ゲスト一覧

第1回〔平成10年2月25日(水)〕

- テーマ/我が社の社会貢献活動について
- ゲスト/NTT東北支社 岡本章子氏

第2回〔平成10年3月16日(月)〕

- テーマ/企業とNPOのパートナーシップのあり方
- ゲスト/MIMINet事務局長 菊池隆雄氏

第3回〔平成10年4月20日(月)〕

- テーマ/ネットワーク型ビジネスの将来性
- ゲスト/針生印刷株式会社代表取締役社長
針生英一氏

第4回〔平成10年5月21日(木)〕

- テーマ/KOKORO21・1年の歩み
- ゲスト/㈱河北仙販営業本部販売促進部部长
小池純一氏

第5回〔平成10年6月23日(火)〕

- テーマ/なぜ点字名刺の活動が
多くの人々の共感を呼んでいるのか?
- ゲスト/㈹ブライユインターナショナル代表取締役
石井太郎氏

第6回〔平成10年7月21日(火)〕

- テーマ/ジャスコの環境社会貢献活動について
- ゲスト/ジャスコ株式会社東北カンパニー
ストアサポート部お客様サービス課 柴田恭男氏

■NPO法制度部会：黒澤 学 部会長

本部会では、NPO法の制定を受けて宮城県（行政及び議会）が検討を進めているNPO関連条例への市民提案を行うため「NPO条例を市民で考える会」を開催しています。「NPO条例を市民で考える会」の第1回検討会は、セナードサロン部会との共催で行われました。

「NPO法制定にC's(=シーズ=市民活動を支える制度をつくる会)が果たした役割を尊重し、NPO条例制定ではその地域の市民活動が役割を継承すべきである」が、この部会の唯一のミッションです。

現在はその第一段として、9月県議会で審議・成立が予定されている「手続条例」の内容を検討しています。手続条例は、NPO法人の認証・取り消し手続、情報公開などを規定するものであり、NPO法人を目指す市民活動は必ず関わらなければいけない条例です。

とは言うものの部会長を筆頭に大半のメンバーは条例に関わることすら始めてであり、基礎的な勉強会から出発し、NPO条例の基本的な考え方、認証基準、盛り込む内容・盛り込みたくない内容などについて検討会を重ね、部会なりの成案に近づきつつあります。8月中旬を目途に、関係機関への市民提案を予定しています。

今後は、部会の専門性の確立と連携の強化を図りながら「理念条例」「支援条例」について、勉強会的検討会を重ねながら市民提案活動を継続する予定です。

■企画研修部会：中村 祥子 副部会長

「市民活動」という言葉が日常頻繁に聞かれるようになり、行政がせんだい・みやぎNPOセンターに顕著に相談を持ちかけてくる世の中になった。とはいえ、実動している市民グループは相変わらず多くの問題をかかえている。現場の課題解決の為に研修会を企画してほしいと事務局に申し込んだところから、企画研修部会が生まれた。「言い出した者が動く」のルール?に従って「自分が欲しい講座はだれでも欲しいはず」と信じる信念の三人組みがプログラムを組んだ。いま、真剣に「市民活動」しているあなただったら喉から手が出る企画である。講座は午後と夜の開講にして、受講しやすくした。しかし、1回を終えての課題は、たくさん残された。

今後の講座は、その課題の全てを生かして、より良い物にしたいと思う。アドバイスお待ちします。なお、講座内容は、事務局にお問い合わせください。

■セナード・サロン部会：安部 優 部会長

今年後半のセナード・サロンは、「市民活動・奥の手ガイド」づくりを企画。イベント・プロデュース（7月）／ニュースレター（8月）／ワークショップ（9月）／マスコミ（10月）／資金（11月）／人材（12月）の各テーマごとに、とっておきの情報や知恵を持ち寄り、それをまとめて一冊のガイドブックにしようというものです。

7月のサロンは、その1回目として「イベント企画のいろはを伝授!」というタイトルで開催し、イベントを企画する際の段取りやポイントなど、各グループや個人が持っている実践的なノウハウや情報を出し合いました。おまけに、仙台市内の会館やホールの収容状況、使ってみての感想なども出るわ…出るわ…。得した気分の2時間でした。

次回のテーマは「ニュース・レター」、8月21日（金）の午後7時から福祉プラザにて。

■フォーラム部会については、次回のみんなにて詳しくご紹介いたします。お楽しみに！！

2. 事業報告

6月27日の総会を終え、ホッと一息。それも束の間、早速私たち事務局では今期最初のゲストをお招きする『市民活動に役立つ「実」になるセミナー』の準備で幕を開けました。あいにく当日の参加者は少なく、結果的には大変贅沢なセミナーとなりました。その貴重な参加者のお一人、遠藤さんに今回のお話のポイントなどレポートしていただきました。



7月8日に開催された『市民活動に役立つ「実」になるセミナー⑥』は日本NPOセンターとの共催による地域巡回フォーラムの一環としておこなわれました。今回のテーマは「民主化におけるNPOの役割—現状と課題—」でした。

はじめに、せんだい・みやぎNPOセンター事務局長の紅邑晶子さんから、ヨーロッパのNPO事情について報告をしていただき、さらに日本NPOセンター企画主任の田尻佳人さんから、日本NPOセンターの創設の背景や、活動内容について、お話がありました。

参加者は約15人程度です。

続いて、ゲストのハンガリー自立基金財団アンナ・チョンゴルさんからお話を伺いました。ハンガリー自立基金財団は、市民社会の創出と支援を目的に1990年に創設された、いわば仲介組織（インターメディアリー）です。その事務局長のアンナさんより、ハンガリーの歴史、ハンガリーNPO法の内容、ハンガリー自立基金の活動状況等について、興味深い報告を伺うことができました。

ハンガリーでは、ボランティアへの国家干渉の時代が社会主義政権の崩壊まで長く続き、90年代に入って結社の自由が保障されるようになって、現在まだ10年とたちませ

ん。にもかかわらず、今年からNPO法が施行され、しかも個人所得税の1%（98年から1%上乘せ）を、指定するNPOに寄付できるというユニークな制度を導入しています。

ハンガリーでは、社会主義経済から自由主義経済への移行に伴って、失業や経済問題が噴出しました。そのため、特に少数民族の問題を先鋭化させ、貧困や環境への対処が大きな社会問題となっているようです。また、デモクラシーの主要な担い手としてNPOが台頭してきます。このような社会的背景の中で、ハンガリー自立基金では、設立当初から少数民族・貧困・環境問題の領域で活動しているNPOへの支援を使命として、活動を続けてこられたそうです。

フォーラムの質疑応答では、個人所得税の1~2%寄付の申請手続きの仕方、寄付金の使途、人気不人気団体の性格、政府の支援策等について、エピソードも交えて意見交換がありました。アンナさんは、個人所得税のNPOへの寄付制度は、市民が税金の使い道をコントロールできる良い手法であると評価しています。しかし、実際には、NPO団体の表面的な人気度によって、寄付金が集まるという面もあって、一概に手放しで評価できない問題も孕んでいるようです。例えば、「ナショナル癌協会」はとても人気のあ

るNPOなのだそうですが、なぜ人気があるのかというと、この手の団体に寄付をすると、病気に罹らずに済むのではないかといった思い込みが、人気を創ったりする、というケースもあるというのです。

ハンガリーには、NPOに関する情報・研修センターもあって、3月の税の申告時には、一般市民がどのNPOに寄付したらよいか、情報を得るために混雑するそうです。こうしたセンターが、今後どれほどNPOに関する正確なデータを蓄積し、市民に活用される有益な情報を提供できるか、注目されるそうです。

(文責:東北大学大学院 遠藤哲哉)

▼おすすめの1冊

国際交流基金 '97 地域・草の根交流欧州派遣事業

ドイツ・ベルギー・ハンガリーの民間非営利組織

欧州における統合を背景とした政府・民間非営利組織間の新たな関係と取り組み

□発行:日本NPOセンター

□価格:1,000円

アンナさんが所属する「ハンガリー自立基金財団」をはじめ、ドイツ、ベルギー、ハンガリーの民間非営利組織を訪問。15団体をレポート。お求めは、せんだい・みやぎNPOセンターへ。

3. 事務局活動報告 (5/26~7/23)

【センター・事務局関連】

- ・理事懇談会 (5/28 加藤・藤田・紅邑・山田)
- ・理事座談会〈日本財団報告書用〉(5/29 加藤・紅邑・山田・横須賀)
- ・よろず相談室 (毎週金曜日)
- ・セナードサロン (5/29, 6/19)
- ・企画研修部会 (6/8)
- ・情報サポート部会 (6/8, 7/2)
- ・市民活動に役立つ連続編集セミナー(最終回) (6/10 講師:加藤)
- ・理事会 (6/16, 6/27, 7/23)
- ・CCFサロン (6/23, 7/21, 企業フィランソロピー部会)

- ・企画委員会 (6/27)
- ・1998年度第2回通常総会/宮城県民会館 (6/27)
- ・「NPOが活動しやすい条例を考えてみよう パート I・II」(7/6, 7/22 NPO法制度部会)
- ・市民活動に役立つ実になるセミナー (7/8)
- ・事務局打ち合わせ

【NPO関連】

- ・まちづくり研究室/仙台都市総合機構 (6/3, 7/紅邑)
- ・日本NPOセンター総会/東京 (6/4 加藤)
- ・アリスセンター総会/横浜 (6/6 加藤)
- ・「まごころサービス日本ケアシステム協会」講演 (6/7 加藤)
- ・エコアジア市民センターオープニングパーティ (6/13 紅邑)
- ・環境フォーラムみやぎ (7/2 加藤)
- ・日本NPO学会/大阪 (7/3 加藤・新川)
- ・NPOフォーラム 98 関西会議/大阪 (7/4-5 加藤・新川・紅邑)
- ・市民プロデューサー養成講座/大阪ボランティア協会 (7/12 講師:加藤)
- ・日本NPOセンター法人化検討委員会/東京 (7/13 加藤)
- ・「市民参加の方法論」研究会/仙台都市総合研究機構 (7/15 紅邑)
- ・㈱三菱総合研究所「東北地域シンポジウム」第1回研究会 (7/21 加藤・紅邑)

【行政関連】

《宮城県》

- ・市町村担当者ガイダンス/環境生活総務課 (6/2 加藤)
- ・デラウェア州訪問団へのレクチャー/(財)宮城県国際交流協会 (6/3 加藤・紅邑)
- ・NGOマネジメントスクール/(財)宮城県国際交流協会 (6/4 大滝・紅邑)
- ・宮城県NPO活動促進検討委員会/環境生活総務課 (6/9, 7/9, 7/14 加藤・山田)
- ・みやぎのNPOなんでもフォーラム/環境生活総務課 (石巻地区 6/15, 古川地区 7/17 加藤・紅邑・山田)
- ・定川清流啓発講演会/矢本町定川清流化推進協議会 (7/10 横須賀)

《仙台市》

- ・ A P E C 環境教育シンポジウム・サイドイベント検討委員会／環境局環境部環境計画課 (6/29 横須賀)
- ・ N P O フォーラム実行委員会／市民局地域振興課 (6/1, 6/29 加藤・新川・紅邑)
- ・ 「まち美化行動計画」打ち合わせ／環境局廃棄物管理課 (5/1, 5/11, 5/14, 5/25 加藤・紅邑)
- ・ 「ポイ捨てごみから、まちづくりを考える」地域フォーラム (6/29, 7/16 加藤・紅邑)
- ・ サポートセンター市民委員会／市民局地域振興課 (6/2, 6/5, 6/22 加藤・紅邑・山田・横須賀)
- ・ (仮称)仙台市市民活動サポートセンター整備に関する意見交換会「みんなで考える市民活動サポートセンター

のタベ」／市民活動サポートセンター整備市民委員会 (7/15 加藤・紅邑・八木・山田・横須賀)

【取材・ヒアリング】

- ・ 青葉区社会福祉協議会取材 (5/27 紅邑)
- ・ ライフボードヒアリング (6/5 紅邑)
- ・ 河北新報取材 (6/8, 7/8 紅邑)
- ・ アイセックヒアリング／東北大学生 2 名 (6/9 紅邑)
- ・ 河北新報座談会 6/30 夕刊掲載 (6/9 大滝・紅邑)
- ・ 宇都宮市役所ヒアリング (6/13 加藤・紅邑)
- ・ 宮城県環境生活総務課取材 (7/10 紅邑)
- ・ 震災しみん情報室 実吉氏、八十氏来訪 (7/11)
- ・ ㈱三菱総合研究所「東北地域シンポジウム」第 1 回研
- ・ 究会視察 (7/21 加藤・紅邑)

3. 今後の催しの案内

★印の催しのお問い合わせは、せんだい・みやぎNPOセンター〔TEL 022(264)1281〕まで。

8/17(月) 第7回CCFサロン「ちょっとお耳を拝借—CCFサロンの今後のあり方について—」

★同封のチラシをご覧ください

8/21(金) センダードサロン「読まれる会報のつくり方キョーシツ?!」

教室では教えてくれない「読まれる会報」をご一諸に考えましょう。「会報」の達人のアドバイスあり。各種会報を取り揃えてお待ちしております。

会場：仙台福祉プラザ 時間：午後7時より 参加費：500円

参加ご希望の方は、必ず前日までにご連絡ください。 ★

8/24(月) 「ポイ捨てごみから、まちづくりを考える」地域フォーラム

会場：太白区役所5階ホール 時間：午後1時30分より 参加費：無料

お問い合わせ先：仙台市環境局廃棄物管理課 電話 022-214-8250

市民活動団体の元気の素になる講座第2弾!!

ボランティアとNPOの違いについて(初級編)

会場：仙台市福祉プラザ 時間：①午後2時より ②午後6時30分より

参加費：一般3,500円 会員：2,500円 ★

8/25(火) みやぎのNPOなんでもフォーラム(仙台地区)

会場：仙台市民会館 地下1階展示室

お問い合わせ先：宮城県環境生活総務課 電話 022-211-2522

8/27(木) 「ボイ捨てごみから、まちづくりを考える」地域フォーラム

会場：若林区役所4階第2会議室 時間：午後1時30分より 参加費：無料
お問い合わせ先：仙台市環境局廃棄物管理課 電話 022-214-8250

9/9(水) みやぎのNPOなんでもフォーラム(迫地区)

会場：未定 お問い合わせ先：宮城県環境生活総務課 電話 022-211-2522

9/17(木) 市民活動団体の元気の素になる講座第3弾!!

「プレゼンテーションの技術」(初級編・リーダー編)

講師：世古一穂さん(NPO研修・情報センター代表)

会場：①中央市民センター ②仙台福祉プラザ

時間：①午後2時より ②午後6時30分より

参加費：一般3,500円 会員：2,500円 ★

9/18(金) みやぎのNPOなんでもフォーラム(築館地区)

会場：未定 お問い合わせ先：宮城県環境生活総務課 電話 022-211-2522

9/22(火) センダードサロン「ようこそ!ワークショップの世界へ」

「ワークショップで何売っているの?」というあなたから、ファシリテーターを目指すあなたまでワークショップのイロハ教えます。

会場：仙台市福祉プラザ 時間：午後7時より 参加費：500円

参加ご希望の方は、必ず前日までにご連絡ください。 ★

来る11月1日は、設立1周年の日。盛大に迎えましょう。

市民活動フォーラムせんだい '98概要のお知らせ

現在当センターと仙台市のメンバーにより成る実行委員会にて企画を練り込んでおります。内容について一部検討中のところがありますが大まかな、概要をお知らせいたします。正式にはチラシができあがり次第ご案内いたしますのでもうしばらくお待ちください。当日のみの参加にかかわらず、準備段階から何かしたい!という方がいらっしゃいましたら、ぜひ、事務局までご一報ください。

日時/1998年10月30日(金)~11月1日(日)

会場/エルパーク仙台(141ビル:仙台市青葉区一番町)ギャラリーホール・スタジオホール他

主催/市民活動フォーラムせんだい'98実行委員会(せんだい・みやぎNPOセンター・仙台市)

企画/(1)展示・発表のためのプレゼンテーションワークショップ

9月25日(金)・26日(土)

(2)プレイベント〈おおまきちまきさん、のむらあきさんのコンサート〉10月30日(金)夜

(3)市民活動団体の展示と活動発表の場の提供

①展示 スタジオホール 30団体程度 10月31日(土)~11月1日(日)

②発表 ギャラリーホール 10団体 11月1日(日)午後

③賞品・賞金提供 11月1日(日)午後

(4) ワークショップ・分科会

10月31日(土) 午後～11月1日(日) 午前

○まちづくりフォーラム 10月31日(土) 午後 ギャラリーホール

「被災地神戸からのキャラバンによる市民による復興計画づくりのシンポジウム」

○NPO法施行にあたって (by 宮城県)

○行政とNPOとのパートナーシップについて

○仙台市の市民活動サポートセンターを考える (by 市民委員会)

○企業とNPO

○NPO基礎講座

○その他 *現在内容検討中です。

(5) 交流会

10月31日(土) 夜 ギャラリーホール

(6) 記念講演

世古一穂さん(NPO研修・情報センター代表) 11月1日(日) 午後

(7) 全体会

総括セッション 11月1日(日) 午後

インターネットでつながるNPO情報

地球環境パートナーシッププラザ ●環境問題の解決のために協働する人と情報の交流

ホームページアドレス <http://www.geic.or.jp>

シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会 ●自治体の条例づくり ●NPOの法人化をサポートする情報サービス

ホームページアドレス <http://c-s.vcom.or.jp/>

NPOサポートセンター(NPO推進フォーラム) ●各地のNPOの連絡先や資金源活動内容など

ホームページアドレス <http://www.jca.ax.apc.org/~npsc/index.html>

みんな歳時記

気象台観測史上、初の長梅雨でアタマの中もカビそうです。夏はどこへ行ってしまったのでしょうか。私の夏を返して～。 (K)

今年も、夏をしている暇がない。「春夏秋冬市民活動」(饅頭をたべながら、帳簿をつける加藤)

久しぶりに花火を見た。ポカーンと空を仰いでいるのは、いいね～。願わくば、もう少し青空が見たかった、今年の夏です。(A)

せんだい・みやぎNPOセンター事務局

仙台市青葉区大町2-11-3みさわビル402 980-0804

TEL:022-264-1281 FAX:022-264-1209